

小峰城清水門工事現場一般公開

令和7年11月30日

白河市では、国指定史跡小峰城跡における最大規模の櫓門、「清水門」の復元工事を実施しています。

○建築費 約7.8億円

(うち財源として国庫補助金、一石城主の寄付金などを活用しています)

○工期 約3年(令和9年3月完了予定)

現在、屋根部分で土居葺きが終わり、瓦葺きを施工中です。

【清水門】

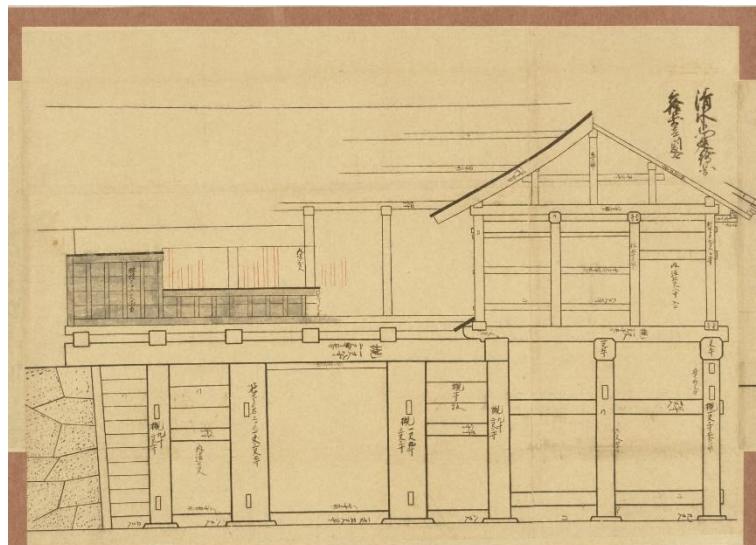
二之丸と本丸を結ぶ重要な門で、高さが約11m、間口は約14mと、城内では最大規模を誇る櫓門でした。

【絵図と発掘調査に基づいた復元】

門の復元にあたっては、「白河城御櫓絵図」と発掘調査の成果に基づいて設計図を作成しました。

しらかわじょうおやぐらえず 「白河城御櫓絵図」

松平定信が藩主時代の文化5年(1808)に作られた、2巻仕立ての図面集で、城内に存在した門・櫓・用屋敷などの建築物の絵図が収録されています。柱の太さや柱間の寸法などが記され、当時作成された実測図と考えられています。

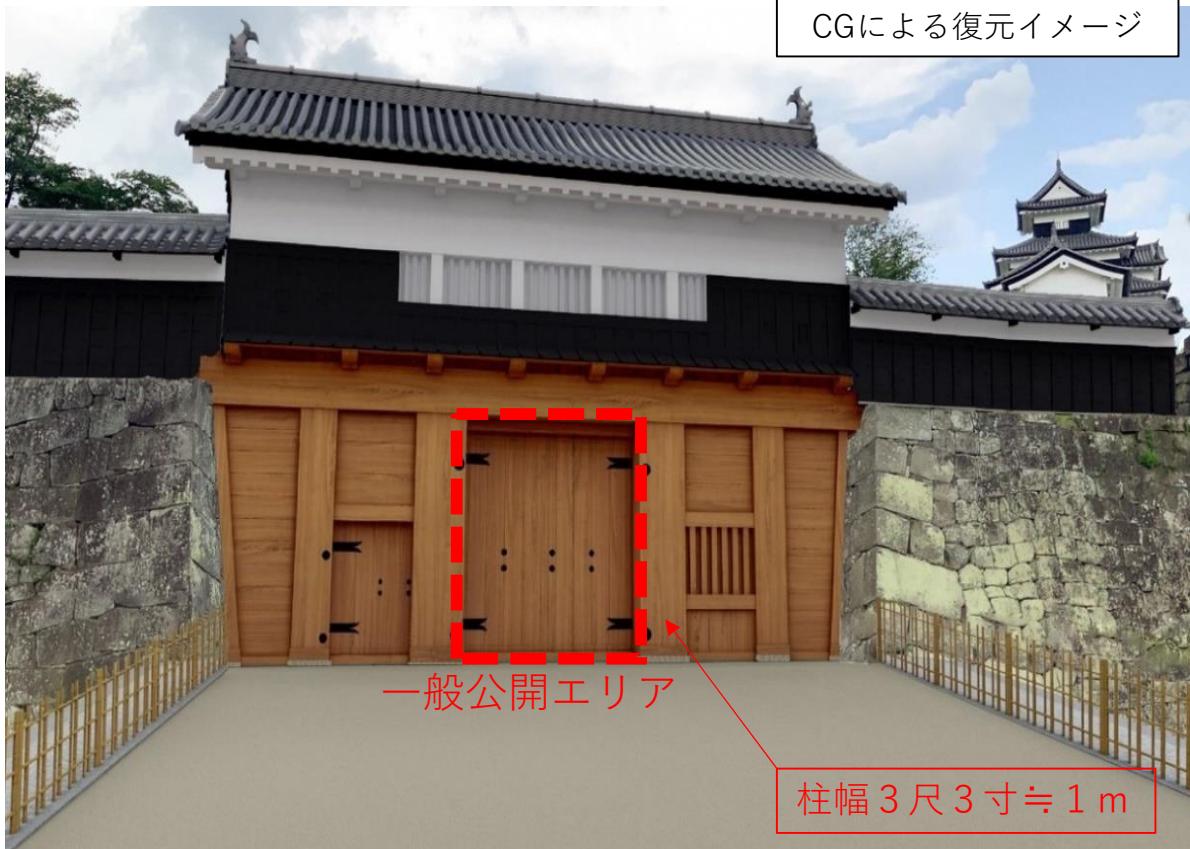


お問い合わせ：白河市建設部文化財課史跡整備係
電話0248-28-5535
✉bunka@city.shirakawa.fukushima.jp



市ホームページ
(清水門復元)

CGによる復元イメージ



○非公開エリアの様子



▲写真 令和7年10月6日現在 土居葺き完了



▲写真 令和7年11月27日現在 瓦葺き

土居葺き（どいぶき）

令和7年9月～10月

屋根の上に杉板を敷き詰める作業です。
瓦から漏れる雨水などが屋根の裏板まで届かない
ようにする防水の機能があります。

瓦葺き（かわらぶき）

令和7年11月～令和8年2月（予定）

屋根の上に瓦を敷き詰める作業です。
清水門瓦記名会等でメッセージを記入していただいた瓦も葺きます。